龍野古城 たつのこじょう

（別称：朝霧城、鶏籠山城など）

※本マップは主なルートを色付きで記載しています。

見どころポイント 01

大手道

龍野城の裏手からは大手道と伝えられています。

見どころポイント 02

本丸跡の石垣

野面石（自然のままに近い石）を積み上げた石垣が一部残っており、中世山城の趣を楽しめるポイントです。

見どころポイント 03

八幡宮跡へと続く石だたみ

八幡宮本体は今は「城山八幡宮」として麓の龍野神社の境内に遷されています。

見どころポイント 04

竪堀（たてぼり）の跡

山城には敵の攻撃に備え要所には堀切や空堀があり、龍野古城では敵が横移動しにくい「竪堀跡」が今も残っています。

見どころポイント 05

大きな両見坂石灯籠

以前は左右に二つあったとされる石灯籠。この峠を境に的場山方面、北龍野方面、山頂の本丸方面の三方向に分かれます。

見どころポイント 06

鳥ケ撓（とりがたわ）番所跡井戸

龍野藩主脇坂氏の上屋敷「聚遠亭」が坂下にあったため、鳥ケ撓（地名）は重要な見張りの要所でした。現在も泉水跡と井戸が残っています。

見どころポイント 07

立派な石の蹲（つくば）い

かつての侍屋敷の庭にあったと思われる「蹲い」が残っており、今も渓水が引かれ手洗いなどに利用されています。

※「蹲い」とは、手を洗ったり口をすすいで清める手水をためておく鉢の事。多くは石造りで、自然石をそのまま用いたものもあります。

見どころポイント 08

侍屋敷といわれる畑跡

段々畑のように積まれた石垣は侍屋敷跡といわれ、太平洋戦争時は畑として利用されました。

※地理院タイル（標高タイル）を「Web等高線メーカー」サイトで作成

山城中での現在地の確認はARアプリ

「西播磨の山城へGO」をご利用ください。

iOS版　Android版

※QRコードをスキャンしてアプリをダウンロードしてください。

もみじまる 紅葉丸　ゆめのはまる 夢葉丸　げっこうまる 月光丸

龍野城下町のまち歩きがもっと楽しくなるアプリ

「たつの市ARまち歩き」をご利用ください。

iOS版　Android版

※QRコードをスキャンしてアプリをダウンロードしてください。

凡例

- 主な登山ルート
- P 駐車場
- トイレ
- AR アプリ連動のARスポット